

第42回 全日本少年軟式野球大会 ENEOS トーナメント 中国地区予選会

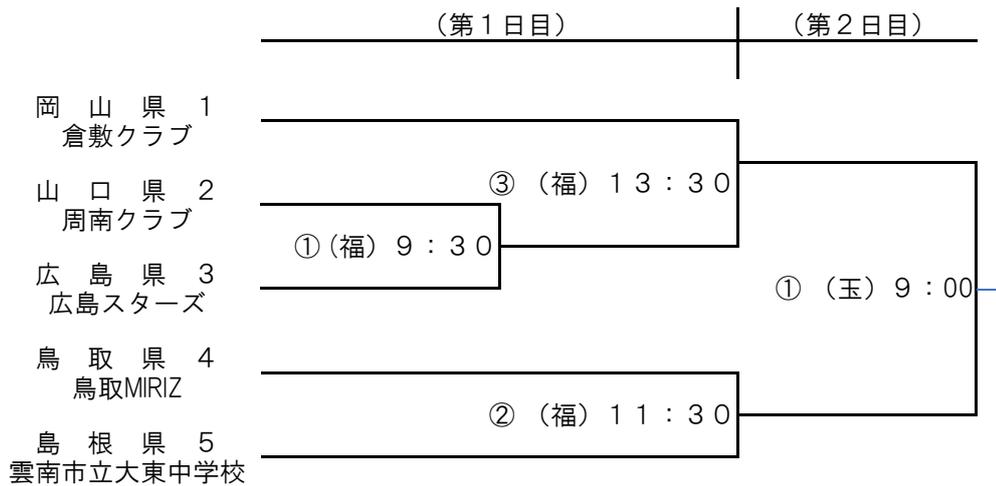
実施要項

1. 主催 全日本軟式野球連盟中国支部 (中国地区軟式野球連盟)
2. 主管 全日本軟式野球連盟岡山県支部 (一般社団法人 岡山県軟式野球連盟)
3. 後援 公益財団法人岡山県スポーツ協会、倉敷市スポーツ振興協会
4. 会期 令和7年7月5日(土)・6日(日) 2日間 予備日7月12日(土)
5. 会場 7/5(土) 倉敷市水島緑地福田公園野球場、7/6(日) 倉敷市玉島の森野球場、  
予備日:7/12(土) 笠岡市古代の丘公園野球場(どんぐり球場)
6. 出場チーム 鳥取県1・島根県1・岡山県1・広島県1・山口県1 計5チーム
7. 出場資格 (1) 公益財団法人全日本軟式野球連盟規程第3章の第6の3-(1)で編成されたチームで、所属県支部の予選を通過し、且つその支部長の推薦を受けたチームであること。  
(2) チーム編成は、公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則第3条の3に基づいて編成する。監督1名、コーチ2名以内、選手・主将を含め10名以上25名以内で構成され、支部予選当時の出場メンバーに変更なく出場すること。
8. 適用規則 「2025年度版公認野球規則」、「2025年度版競技者必携」及び別に定める「特別規則」を適用する。
9. 大会使用球 公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球(M)号を使用する。
10. 参加申込 出場資格を得たチームは、所定の「申込書」により各県支部を経由し、6月12日(木)までに必着するよう、下記申込先にメールで提出すること。
11. 申込先 各県所属支部を経由してメールで送付してください。  
(一社)岡山県軟式野球連盟 E-mail: urata.hiroshi@ivory.plala.or.jp
12. 組合せ 令和6年度第3回中国地区軟式野球連盟理事会に於いて代理抽選を行い、下記のとおり決定。

<会場>7/5(土) (福) 水島緑地福田公園野球場 : 倉敷市福田町古新田1027  
TEL 086-455-1078 (公園事務所)

7/6(日) (玉) 玉島の森野球場 : 倉敷市玉島乙島8255-1  
TEL 086-526-5369 (管理事務所)

予備日 7/12(土) 笠岡市古代の丘公園野球場(どんぐり球場) : 笠岡市走出3478-4  
TEL 0865-65-2100 (管理事務所)



13. 監督・主将会議 チームの皆さんの体調を考慮し開催いたしません。  
チームの皆さんへ: 「競技運営に関する注意事項」「競技に関する連盟特別規則」等を添付送付いたします。ご確認願います。
14. 参加料 20,000円 (参加料が変更になっていますご注意願います。  
監督会議の際に納入すること。)
15. 本部 宿舎 予定なし
16. 開 会 式 皆さんの体調を考慮し開催いたしません。試合時間に間に合うよう球場へ集合してください。
17. 宿 舎 申 込 宿舎については、各チームで手配すること。

18. その他

- (1) ベンチは組合せ番号の若い方を一塁側とする。  
(試合に出場できる選手は10名以上25名以内で構成すること。)
- (2) 正式試合7回戦(得点差によるコールドゲームは5回以降7点差とする。)。  
ゲームは7回戦であるが、暗黒、降雨などで7回までイニングが進まなくとも5回を終了すれば試合は成立する。健康維持を考慮し、5回終了前であっても試合開始後2時間30分を経過した場合は新しいイニングに入らない。均等回完了をもって試合を決する。7回を完了し同点の場合、または、5回終了時以降、試合開始後2時間30分を経過し同点の場合は、いずれも延長戦を行わず直ちにタイブレーク方式で試合を決する。投手の投球制限を遵守の上、勝敗が決するまで続行する。
- (3) 指名打者ルールを使用することができる。ただし少年部は二刀流選手を採用しない。
- (4) 打順表(大会参加申込書に記載された選手全員を記入したもの)の提出は、その日の第1試合は開始時刻の30分前までに、第2試合以降は前の試合の4回終了時までに6部を監督と主将が大会本部に提出し、参加申込書原簿と照合ののち、球審立会いのもと攻守を決定し、シートノックに入る。
- (5) 第2試合以降のチームは、試合開始予定時刻に関係なく、前の試合が終了次第シートノックを行うので、終了挨拶の間にグラウンドに入り、ベンチの外野寄りに用具を置きキャッチボールを始める。
- (6) シートノックは5分間とする。補助員としてコーチ(背番号28番・29番)を認める。  
補助員は必ずヘルメットを着用すること。なお、大会運営上シートノックを行わずに試合を開始することもある。
- (7) 試合中、打者、次打者、走者及びベースコーチは連盟公認の両耳付ヘルメット、捕手は連盟公認のヘルメット、マスク(スロートガード付き)、プロテクター、レガースを着用すること。(試合中の捕手、ブルペン捕手はファウルカップを着用すること。)
- (8) 大会に参加する際には、必ず「健康保険証」またはそれに代わるものを各自持参すること。
- (9) 大会中の不慮の怪我等突発的な事故については、チームは責任を負うものとする。